

東青 地域整備部と建設業協会 東青支部との意見交換会

日 時 令和3年7月21日(水) 午後3時～

場 所 アスパム4F「十和田」

次 第

開 会 午後3時～ (司会：協会事務局長)

挨 拶 東青地域県民局 地域整備部長
建設業協会 東青支部長

内 容 意見交換会

3:02～3:05 県職員 自己紹介

3:05～3:45 県より情報提供 (各課長等)

3:45～3:50 協会東青支部の活動紹介 (協会 事務局長 …資料1)

3:50～4:00 協会員から質問・要望 (事前提出分 # …資料2) ～ 県ご回答

4:10～4:25 協会員 自己紹介 (要望も可)

4:25～4:35 意見交換

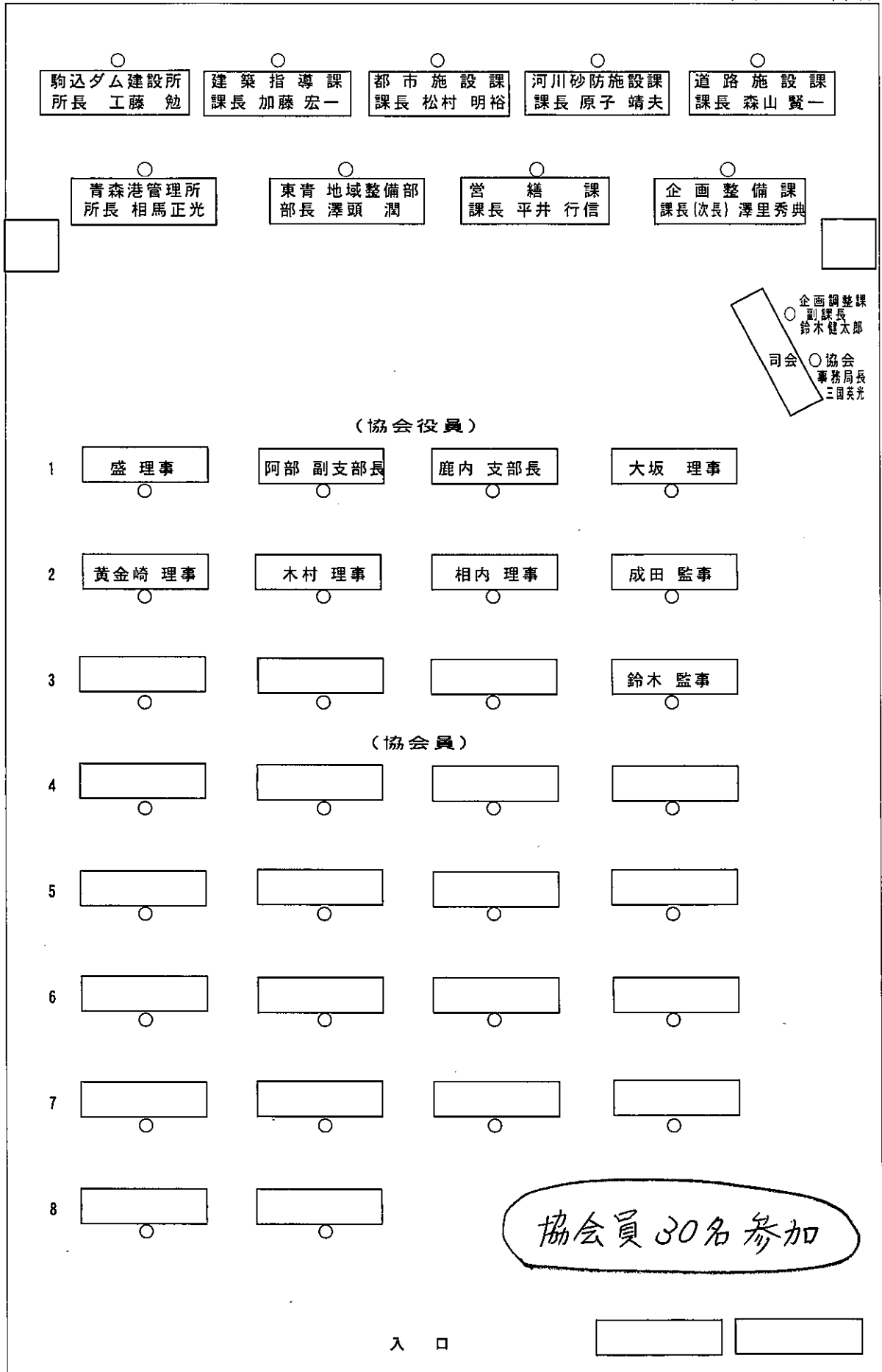
名刺交換会 (希望者) ～ 閉会

【 会議メモ 】 県…部長以下課長等 10 名 会員 30 名 席図は次頁

- ・ 県自己紹介では、各自仕事以外に趣味等も披露して頂き 温かい雰囲気が始まりました。
- ・ 県からの情報提供は、管内概要を基に各課長より説明。
- ・ 協会の活動紹介は、事業計画(P3)により県との連携事業等を説明(資料は抜粋して添付)。
今後検討…(P4 おすすめ講師紹介③)黒岡茂雄氏を講師に、県も参加し「講話～意見交換会」を計画。
- ・ 協会から県へ 10 項目質問・要望し(P5)、県より回答。(秋に改めて取りまとめ、県へ要望)
- ・ 協会員自己紹介では、有意義な会議だったので再度開いて頂きたいとの意見が複数あり。
- ・ 会議終了後、希望者による名刺交換会を行い閉会。

東青 地域整備部 と 建設業協会 東青支部との意見交換会 席図

R 3. 7. 21 15:00~
アスパム 4 F 十和田



R 3 事業計画 (建設業協会 ほか各協会)

下線：県と連携

- 4月1日 大規模災害応急対策業務協定に基づく体制・名簿等 (県へ提出)
- 4月16日(金) 道路美化活動 (管内主要幹線道路273kmを46社270名、車62台で清掃奉仕)
- 5月14日(金) 総会～講演(講師 三村三千代氏: 百人一首の世界を楽しむ)～ 交流会(自己紹介～名刺交換会)
- 5月17日(月) コロナ対策支援 県へ寄付 (3協会により寄付金贈呈)
- 6月1日(火) 技士会 総会～講話(講師 県整備企画課職員: 建設業の最近の話題について)
- ~~6月上旬~~——「高校等との交流会」(青年部会と県等共催) 中止→ 学校・東京事務所へ「企業紹介」・県パンフ提供
- 6月23日(水) 技術者研修会「若手技術者の現場管理能力アップ研修」(講師: 黒岡茂雄 (株)建設経営サービス)
- 7月21日(水) 東青地域整備部と協会員との意見交換会
- 7月28日(水) (建災防主催) 労働基準監督署説明会 (工事現場の安全衛生管理等説明会)
- ~~8月上旬~~——(県主催) 親子見学会(小学生等) 共催:協会 中止 他管内(監理課担当)も本年中止
- 8月31日(火) 中学校体験型現場見学会(造道中学校→大坂組現場見学:重機乗車・ドローン操縦ほか検討)
- 8月～ (青年部会主催)「建設作業服イメージアップ」デザイン検討(作業服・ワッペン発注へ)
- 9月 (青年部会主催)「高校とのオンライン交流会」(青森工業×建設現場をリモート対話)
- 9月～ (青年部会主催) 現場研修会(候補:国道279下北縦貫道路 横浜BP工事現場)・意見交換会
- 10月 県へ要望 取りまとめ(協会本部⇔支部⇔会員)→2月 協会本部が本庁部長要望
- 10月(?) Uターン対策:地元就職促進活動 (県東京事務所長との意見交換)・視察
- 10月上旬 (青森市主催) 青森市除排雪事業者連携協力会(市長・東青除排雪協会会長ほか)
- 11月上旬 (東青除排雪協会主催) 総会・(県主催) 除雪功労者表彰式・国、県、市との意見交換会
- 1月下旬 技術者研修会 (県施工 優良工事表彰 事例紹介・講話 東青地域整備部職員)
- 1月～2月 (建災防主催) 協会安全指導者による各種技能講習会(足場・鉄骨組立、地山等)
- 3月末～ 大規模災害応急体制 会員照会(名簿・資機材保有状況・有資格者・機械調達) 取りまとめ

おすすめ講師紹介

イメージアップコンサルタント
田中アイ



① 印象力アップ セミナー：講師 田中アイ 氏

H29. 4. 26 「決め手は 印省力! “感じがいい”と思われる人になるために」



イメージアップ
レッスン

魅力ある表情や
しぐさを身につけ
自分らしく輝くためのレッスン

② コミュニケーション・クレーム対応力アップ実践法：講師 森川あやこ 氏

H29. 7. 4 「安全安心な現場・職場づくりに欠かせない心をつなぎ絆を結ぶコミュニケーション実践法」



スマイル幸師®
笑顔と
コミュニケーションの
スペシャリスト



③ 若手技術者研修会：講師 黒図 茂雄 氏 (H30～毎年講義)

- ・ R3. 6. 23… 「若手技術者の現場管理力アップ研修」 (株)建設経営サービス提携講師
- ・ R3. 5. 17… 本部研修：建設業者新採用研修 (講師 黒図茂雄、森川あやこ)



施工写真 複雑な造成仕上げにICT土工を活用



施工写真 駅前開発・区画整理事業



広大な範囲を無丁張で造成工事を実施
分割データと変更に伴うデータ作成の整合性が必要

新技術活用のメリット

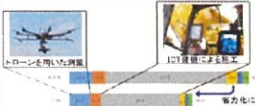
○技術開発応用のスタートライン

新技術を活用することで得られる実証データの利用と評価により、さらに技術開発の促進であり、**自社内に十分な研究基盤を持たない中小企業にこそ有効**であり、IoT、ビッグデータ、AI(人工知能)、ロボット等の新技術に係る活用推進は今後の新技術の活用の成果として発展する

○少ない投資で大きな効果

新技術の活用の際、自社の経営資源に限られる場合でも、外部リソースの活用により経営資源の制約を克服し、積極的に活用するという側面が示唆

i-Constructionによる生産性向上
全ての建設生産プロセスでのICT活用
→ICT土工の活用効果(作業時間の短縮) **省力化で31パーセント縮減**



新技術を活用している企業の方が、経常利益率も増加傾向にあり、新技術を活用している者においては、経常利益率が増加傾向にある

クロスリンク株式会社 31.2%増減

目指すべき技術者像

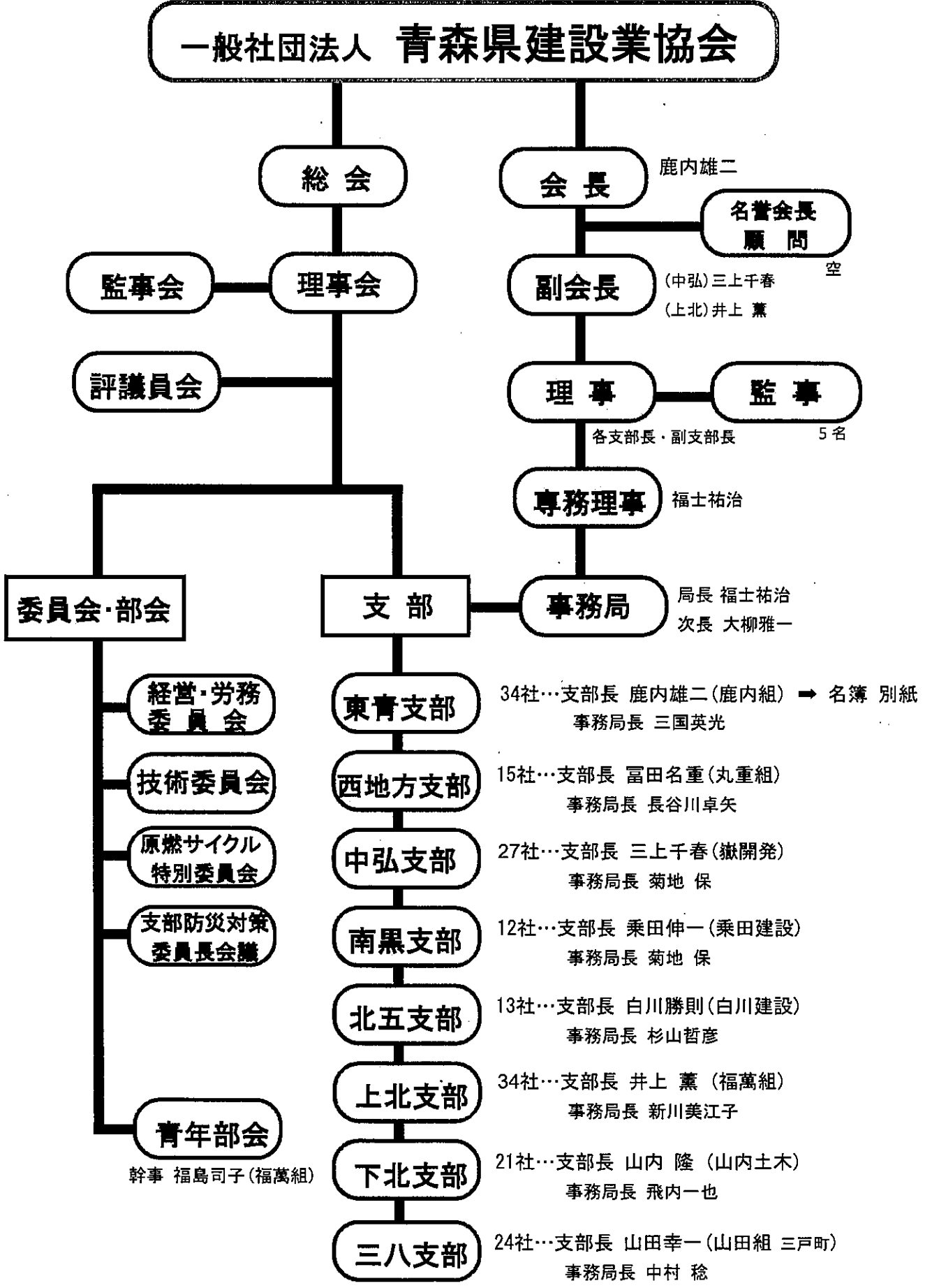
- 理想の技術者像は会社側、発注者側、地域住民など立場を変えればそれぞれです
- 若手技術者が目指すべきなのは、**自分の将来像を意識して、どのように成長して、どのポジションにつきたいのかを意識する**

目標とする技術者像

- ✓状況に流されず、専門知識により品質確保の取り組みができる。
- ✓仕事の予測ができ問題の発見が早く、状況の対応に優れている。
- ✓技術者には技術を売る販売人としての自覚を持ち、常に利益を追求できる。
- ✓社内の他部門の業務を把握して、自身の役割や行動に責任を持っている。
- ✓コミュニケーション能力に優れ、周りの人からの信頼が高い。

質問・要望項目

- | | | |
|-------|-------------------------------|--------|
| No. 1 | 入札公告時におけるデータ PDF の提供について (継続) | 鹿内組 |
| No. 2 | 総合評価落札方式における「週休2日確保工事の実績」について | 阿部重組 |
| No. 3 | 電子化・リモート化の推進について (継続) | 大坂組 |
| No. 4 | 週休2日達成工事への証明証について | 〃 |
| No. 5 | 橋梁補修工事におけるコア削孔について | 〃 |
| No. 6 | 建設資材の調達難の支援について | 盛興業社 |
| No. 7 | 工事管理提出書類等に係る負担軽減への取組みについて | 相内建設 |
| No. 8 | 入札参加資格ランク等級の再構築について | 太田建設工業 |
| No. 9 | 建築工事現場における厳冬期の機械除排費について | 北斗建設 |
| No.10 | 総合評価一般競争入札の評価基準の見直しについて | 丸美佐藤組 |



計 180社